

今日から
できる

知エネルギーのヒント

<ポイント>

エンジンオイル、タイヤ、バッテリーの点検がガソリンの節約やCO₂の削減につながります。

エンジンオイルでガソリンを減らそう。

エンジンオイルで燃費は変わります。車の種類に合ったオイルや省燃費オイルでガソリンを節約。そのぶん、CO₂排出量も減らせます。



右側：普通のエンジンオイル
左側：サラサラの環境型エンジンオイル

ATFでスマイル燃費。

オートマチック車の変速機に使われている油をATFといいます。ガソリンの節約につながる省燃費型ATFがあるってしっていますか。



ここにATFが使われています。

きれいなエンジンオイルできれいな環境。

エンジンオイルを長い間交換しないと酸化したり、汚れたりしてエンジンの動きが悪くなります。燃費が悪くなって環境にも影響が。



新品のオイル（左）と汚れたオイル（右）

エンジンオイルは量もチェックで車もニコッ。

エンジンオイルの量は多くても少なくてもだめ。車の寿命が縮んだり、燃費の悪化につながります。



エンジンが冷えているときに、オイルタンクにゲージをさして、どこまで油が付いているかで量がわかります。

エコなタイヤをはきましょう。

トレッドパターンの工夫や、材料を変えることによって、ころがり抵抗を低減させた燃費向上に役立つ「環境タイヤ」というものがあります。



タイヤの溝で形作られた模様を「トレッドパターン」といいます。

空腹タイヤがガソリンを食べる？

タイヤの空気が少ないと路面との摩擦が増えて燃費が悪くなります。車種にあった空気圧をエアゲージで確認しましょう。



空気の少ない状態（左）と、適切な空気圧の状態（右）。※実際は見た目にはわかりづらいのでエアゲージで確認を。

エコドライブの前にバッテリーチェックを。

アイドリングストップ後のスムーズなエンジンスタートには、バッテリーの点検が大事です。



たとえば、ライトの点きが悪いと感じたらバッテリーチェックを。